

# 平成24年第11回教育委員会

## 臨時会会議録

平成24年9月25日

東久留米市教育委員会

## 平成24年第11回教育委員会臨時会

平成24年9月25日午前11時00分開会  
市役所6階 602会議室

- 議題
- (1) 会議録署名委員の指名
  - (4) 平成24年度東久留米市一般会計（教育費）暫定補正予算（第5号）（案）  
について
  - (5) 諸報告
    - ①平成24年第3回市議会定例会について
    - ②市立小・中学校における空間放射線量の測定結果について
    - ③その他
      - 平成24年度仕分け市民会議について

---

### 出席委員（4人）

委員 長 榎 本 隆 司	第二職務代理 矢 部 晶 代
教 育 長 永 田 昇	委 員 松 本 誠 一

### 欠席委員

第一職務代理 井 上 敏 博

---

### 東久留米市教育委員会会議規則第15条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

教 育 部 長 荒 島 久 人	総 務 課 長 東 淳 治
指 導 室 長 片 柳 博 文	学 務 課 長 稲 葉 勝 之
生涯学習課長 山 下 一 美	主 幹 傳 智 則 (国体担当)
学校適正化等 担 当 課 長 高 梨 顕 彦	図 書 館 長 岡 野 知 子
統括指導主事 末 永 寿 宣	指 導 主 事 間 嶋 健
指 導 主 事 大久保 順 子	

---

### 事務局職員出席者

庶 務 係 長 鳥 越 富 貴	庶 務 係 小野塚 将 志
-----------------	---------------

### ◎開会及び開議の宣告

(午前11時00分)

- 榎本委員長 これより平成24年第11回教育委員会臨時会を開会します。本日は井上委員が欠席ですが定足数を満たしていますので、会議は成立しています。東久留米市教育委員会会議規則第15条の規定により関係職員の出席を求めています。
- 

### ◎会議録署名委員の指名

- 榎本委員長 日程第1、会議録署名委員の指名について。本日の署名は矢部委員にお願いします。
- 

### ◎議案の追加

- 榎本委員長 追加議案がありますので、事務局から説明をお願いします。
- 東総務課長 学務課の人事が1件決まりましたので、議案第59号として人事案件を追加議案としてお取り扱いいただきたいと思います。
- 榎本委員長 お聞きのとおり議案第59号を追加議案とすることにご異議はありませんか。それではご承認いただきましたので、改めて新しい日程をお配りします。

(新しい日程を配布)

---

### ◎公開しない会議の宣告

- 榎本委員長 議案第59号は人事案件ですので、規定に従って公開しない会議とすることに賛成の委員の挙手を求めます。全員挙手であり、公開しない会議とします。
- 

### ◎会議録の承認

- 榎本委員長 第7回定例会、第9回臨時会、第8回定例会および第10回臨時会と重ねてご確認いただきましたが、よろしいですか。異議なしと認め、いずれの会議録も承認されました。なお第9回定例会については後日ご確認いただきます。
- 

### ◎傍聴の許可

- 榎本委員長 傍聴の方はいらっしゃいますか。
- 東総務課長 いらっしゃいません。
- 榎本委員長 もしいらっしゃいましたら、人事案件の後にお入りいただくことにします。
- (公開しない会議を開く)  
(公開しない会議を閉じる)
- 

### ◎議案第58号の上程、説明、質疑、採決

- 榎本委員長 日程第4、「議案第58号 平成24年度東久留米市一般会計(教育費)暫定補正予算(第5号)(案)について」を議題とします。教育長から提案理由の説明をお願いします。
- 永田教育長 「議案第58号 平成24年度東久留米市一般会計(教育費)暫定補正予算(第5号)(案)について」、上記議案を提出する。平成24年9月25日提出。東久留米市教育委員会教育長、永田昇。提案理由ですが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定

により、市長に教育委員会の意見を述べる必要があるためです。詳細については教育部長から説明します。

○荒島教育部長 「議案第58号 平成24年度東久留米市一般会計（教育費）暫定補正予算（第5号）（案）について」は提案していた平成24年度一般会計当初予算が9月定例会の最終日である9月21日に否決になり、暫定予算を編成する必要が生じたために提案されたものです。暫定補正予算の期間は平成24年10月1日から12月31日までの3カ月間です。対象とする会計は一般会計で、歳入についてはこの3カ月間の収入見込額、歳出はこの3カ月間に支出負担行為が必要な、行政運営上で必要な経費になります。歳入はこの3カ月間で見込まれる収入額を補正しており、合計で77億6,831万8,000円になります。

裏面の歳出をご覧ください。歳出についてもこの3カ月間に支出負担行為が必要で行政運営上に必要な経費で、合計59億8,782万3,000円です。その内訳は人件費が14億819万8,000円、その他事業費等で38億8,193万7,000円となっています。それらの主な内容は3ページの「今回、予算計上している主な事業等」にあります。「9月提案本予算に未計上の新規事業」としては保育課の「保育給食用食材放射性物質検査」の7万4,000円があります。「9月提案本予算より予算額を増額する事業」としては生涯学習課の「東京国体実行委員会補助金」の750万円、および財政課の「需用費（予算編成事務経費）」の1万7,000円です。国体実行委員会補助金の750万円の内訳ですが東京都からの10分の10の補助となる「スポーツ祭東京2013年気運醸成・開催記念事業費補助金活用事業」の250万円、および市長会補助の「スポーツ祭東京とオリンピック・パラリンピック東京招致に係る気運醸成助成事業活用事業」の500万円とを合わせたものになります。事業内容としては啓発グッズや、小山恭輔選手に出演していただくイベント等を考えています。

続いて、「暫定予算（第4号まで）に未計上で暫定予算期間の必要額を計上するもの」としては、教育委員会に係るものが六つあります。学校適正化等担当では「閉校記念碑設置工事」で、今回、支出負担行為が必要なために計上しています。総務課の「避雷設備設置工事（小・中学校）」の工事は9月の本予算に新規計上したものです。「教育備品（芝生管理用備品）」についても、今回、支出負担行為が必要なもので、「防火シャッター改修工事（下里中・中央中）」や学務課の「ガスボイラー保守点検整備委託」と「給食棟水質検査」も同様です。そのほか、「残留洗剤等検査委託」「球根皮むき機購入（第九小・第十小・神宝小）、生涯学習課の「庁用備品（スポーツ振興用備品）」、図書館の「外壁補修工事实施設計委託」「電動書架工事」などが当初予算には計上しましたが暫定予算となったため、今回、支出負担行為が必要なために計上しています。なお、図書館の「科学技術コミュニケーション推進事業経費」は9月提案の本予算に新規計上し、この暫定予算にも計上するものです。そのほか「地方債設定」が追加になっています。

○榎本委員長 こういう形になって、教育委員会として執行上、困ったことはありませんか。

○荒島教育部長 3カ月ごとの暫定予算ですので通年の見通しが立たない部分もあり、また、毎回予算要求するため要求で漏れはないか非常に気を遣うため、事務的負担は大きいと思っています。

○松本委員 避雷針の工事は全校が対象ですか。

○荒島教育部長 対象は未設置の学校です。

○松本委員 もう設置している学校もあるのですか。

○東総務課長 未設置校は中学校1校と小学校8校です。今回の工事で20校全てに避雷針は設置されます。第三小学校の落雷事故を受けて、急遽、設置の検討をしてきましたが、年明けまでに

はすべて設置できるように施工したいと考えています。

- 榎本委員長** これは急を要することだと思いますが、設置期間としては長すぎませんか。
- 東総務課長** 避雷針の設置は建築基準法上の設置義務に当たりません。しかし、過去に設置した学校と設置していない学校があることは事実ですが、その経過は追えませんでした。避雷針を設置したからといって絶対落ちないということはありませんが、安全安心という視点から全校に設置したいということで予算措置しています。
- 榎本委員長** 日常的に、先生方は雷が鳴ったらどうなるということ子どもたちに指導していると思います。ところが、「実は避雷針が設置されていなかった」などということになると問題なので、とにかく早々をお願いしたい。いつ完了しますか。
- 東総務課長** 暫定予算として認められた後、管財課契約で業者選定を行います。業者選定後に業者と学校を入れた打ち合わせの後に、具体的な工事に入ります。スケジュールとしてはどうしても年内あるいは年明けぐらいまでかかってしまうと思います。
- 榎本委員長** これで質疑を終了し、討論に入ります。討論を省略し、採決に入ります。「議案第58号 平成24年度東久留米市一般会計（教育費）暫定補正予算（第5号）（案）について」を採決します。賛成の委員の挙手をお願いします。全員挙手であり、議案第58号は承認に決しました。

---

#### ◎諸報告

- 榎本委員長** 日程第5、諸報告に入ります。「①平成24年第3回市議会定例会について」から順次説明をお願いします。
- 荒島教育部長** 資料の「①平成24年第3回市議会定例会付議案件及び結果」をご覧ください。議案は第66号から78号までが付議されました。これらは同意、承認や原案可決という形で議決されましたが、「議案第78号 平成24年度東久留米市一般会計予算」、いわゆる当初予算については賛成6、反対15で、否決になりました。続いて請願ですが、教育委員会に係る請願としては「議案第53号 五小・南町小・中央中の通学路整備を求める請願」が趣旨採択、「第67号 市立図書館に指定管理者制度を導入しないことを求める請願」が不採択になっています。そして、最終日には、「決議第5号 東久留米市長馬場一彦君に対する辞職勧告決議」が提出され、こちらは予算の採択と反対に賛成15、反対6で可決されています。

続きまして、一般質問の答弁概要をご覧ください。関根議員の質問はいじめの現状と対策の充実についてです。これについては、「いじめの実態把握のための緊急調査を各学校に対して速やかに行うよう通知があり、本市では7月25日までに各学校の報告を受けている。調査内容はいじめと認知した件数やいじめの疑いのある件数で、その結果として、いじめの認知件数は小学校15件、中学校20件の35件であった。また、いじめの疑いがあると思われる件数は小学校37件、中学校26件の63件だった。この時点において疑いがある事例に対する対応状況としては2件を除いて、学校において何らかの対応をされている。今回の調査で把握した実態についてはその後の対応状況について、9月以降に追跡調査を行うこととしている。また、教育委員会としては8月1日の定例校長会、8月29日の定例副校長会、また9月11日の定例校長会においても、いじめ問題をはじめとした生徒指導の徹底について学校を指導していく」と答えています。続いて、中学校のクラブ活動については「中学校では教育課程外の学校教育活動として部活動が行われており、教育委員会としても大会参加費の助成や外部指導員導入のための補助事業を行っ

て学校を支援している。今後も部活動の教育的意義を踏まえて、生徒の希望や学校の実態に合わせて部活動の振興が図れるように努力している」と答えています。

阿部議員の質問は特別支援学級の設置状況や通学方法についてで、これについては「固定学級では4校目として南町小学校に知的障害学級と自閉症・情緒障害学級を開設予定である。通級指導学級としては2校目として第六小学校に開設を予定しており、これは情緒障害学級と難聴及び言語障害学級を予定している」、さらに「通学方法については南町小学校に開設予定の自閉症・情緒障害学級については通学区域が市内全域となっていることから、通学用自動車の借り上げを検討している。第六小学校の通級指導学級については通学区域が依然として広範囲となっているため、引き続き通学用の自動車を借り上げたい。しかし、その他の知的障害の固定学級については、通学用自動車を借り上げる予定はない」と答えています。

小山議員の質問は学校教育と社会教育等の連携についてで、これについては「教育基本法においても学校、家庭、地域の三者が教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚してお互いに連携、教育し合うことを求めている。教育委員会としても地域の教育力を学校教育に生かすことをはじめ、幼児期の教育や社会教育を振興し、学校教育との一層の緊密な連携を図っていく」と答えています。

細谷議員の質問はいじめの問題についてで、これについては「教育委員会としては、いじめはどの学級にもどの生徒・児童にも起こり得るものであるという基本的な認識に立って、いじめは人間として絶対に許されないという認識を徹底させる適切な指導や、いじめられる児童・生徒を徹底して守り通すことについて引き続き学校へ指導・助言をする」と答えています。また、土曜授業の実施については、「教育委員会としては土曜日の授業実施については新教育課程の全面実施後の評価や国、東京都、他の自治体の動向などを参考にして、今後、慎重に判断していきたい」と答えています。

続く野島議員のいじめの問題についても同様に答えています。以下、並木議員、近藤議員の質問については記載のとおりのおりの答弁をしています。

○榎本委員長 特になければこの件は以上にとどめ、続いて「②市立小・中学校における空間放射線量の測定結果について」の説明をお願いします。

○東総務課長 資料の「空間放射線量測定結果表」をご覧ください。今回は資料1と資料2の2枚になっています。資料1の1ページ目は毎月測定している定点における9月分の測定結果です。裏面は除染箇所、除染または埋設した場所の数値です。今年の4月から先月まではこの様式で報告してきましたが、この4月から9月までの数字を毎月の経過が分かる表にしたものが、3～4ページ目です。資料2は同じ定点と除染箇所の測定結果です。3ページ目の中で一番数値が高かったのは、市の除染対応基準値であります毎時0.24マイクロシーベルト以下ではありますが、3ページの19番「第五小学校体育館棟北側雨どい」の9月の測定値は0.179でした。この地点における4月からの推移を見てみると、4月が0.166、5月が0.174、6月が0.193、7月が0.183、8月が0.194、この9月が0.179と、比較的高目の数値で推移しています。逆に、3ページの中で一番数値が低かったのは8番の「久留米中学校のグラウンド」の0.043でした。ここの推移を見ると4月が0.068、5月が0.063、6月が0.073、7月が0.081、8月が0.067、そして9月が0.043でした。最後に4ページ目の除染箇所をご覧ください。この中で数値が高かったのは「東中学校校舎北西側雨どい」の0.175でした。4月からの推移を見ると4月が0.165、5月が0.166、6月が0.181、

7月が0.165、8月が0.126、そして9月が0.175で、やはり比較的高めの数値で推移していることが分かります。逆に、今回の測定で一番低かったのは南中学校の0.047でした。推移を見ると4月が0.086、5月が0.112、6月が0.128、7月が0.085、8月が0.109、9月が0.047でした。そのほか数値が比較的低かったのは「第五小学校（埋設）給食棟西側」の0.049、「南町小学校（埋設）体育館西側」の0.049でした。いずれもこの地点は比較的低い数値で推移しているのが分かります。

このように全体としては大きな変動は見受けられない状況が続いていますが、各測定地点については今後も同様の形で測定し、報告していきます。

○榎本委員長 市のほかの個所はどういう状況ですか。

○東総務課長 市内の測定個所は1キロ四方に区切って、21個所の地点で測定しています。そのうち小・中学校は定点と書いてある9校が含まれていますが、それ以外にも別の12個所で測定しています。それぞれの測定結果は毎月のホームページで公表していますが、全体としては市の除染の対応基準値である0.24を超える地点が現れたり、特に大きな目立った変動はなく、ほぼこの小・中学校における測定と同様の結果で推移しているということです。

○榎本委員長 この件は以上にとどめ、「③その他」に入ります。説明をお願いします。

○東総務課長 資料の「平成24年度仕分け候補事業一覧・選定趣旨」をご覧ください。これは平成24年度における事務事業見直しのための仕分けの候補事業として挙げたものです。今年度の仕分けの実施日は10月14日の日曜日、会場は701と703会議室が予定されています。現在、仕分け市民委員がこの18の対象事業候補の中から具体的な選定作業を行っている聞いています。教育委員会関連の事業としては16番の「小学校給食事業」、17番の「生涯学習センター管理運営事業」があります。右側に「選定の趣旨（仕分け委員より）」という欄がありますが、小学校給食事業については「委託の検証（委託先を市内業者に）」という選定趣旨で、生涯学習センター管理運営事業については「指定管理者と文化協会委託事業の違いなど」について、今のところは候補に挙がっています。なお、この事業の絞り込みについては本日開催される仕分け市民会議の中で決定すると聞いており、決定された内容についてはホームページ等で公表されるということです。

これまで平成22年度、23年度と事務事業仕分けを実施してきており、23年度としては今年の2月18日の土曜日に実施され、仕分け事業としては総務課の小・中学校施設管理事業、指導室の教育センターの維持管理事業の2本が選定され、仕分け委員からの指摘をいただいています。また、22年度の時に選定されて事業は学務課の小学校給食事業と教育センターの維持管理事業です。

○榎本委員長 仕分け委員は去年と同じメンバーですか。

○東総務課長 10人いらっしゃいますが、新規の方もいれば去年も委員を務められた方も入っていると聞いています。

○榎本委員長 何か伺いことはありますか。

○松本委員 第3回市議会定例会の件で伺います。当初予算が3回も否決されるのは東久留米では初めてだと思うのですが、ほかの自治体でもこういうことはあるのですか。

○永田教育長 他市でも当初予算の否決はあったと思いますが、争点は明確だったと思います。本市のような形で否決になるところはないのではないかと思います。

○榎本委員長 以前にも申しましたが、細切れで予算が出される、あるいはせざるを得ない状況と

いうのは年間のいろいろな問題を処理していく上でかなりの影響があります。その責任は重大であると思いますが、教育委員会としてはここまでの発言とします。

---

◎閉会の宣告

○榎本委員長 以上で平成24年第11回教育委員会臨時会を閉会します。

(午前11時45分)



東久留米市教育委員会会議規則第30条の規定により、ここに署名する。

平成24年9月25日

委員長 榎本隆司(自署)

署名委員 矢部晶代(自署)